

## (16) 締固め作業中に、バイブレータを鉄筋等に接触させていないか。

バイブレータを鉄筋に接触させると、鉄筋が広範囲にわたって振動します。そのため、既に硬化し始めた部位の周囲に空洞ができて、鉄筋とコンクリートとの付着性が損なわれます。また、その空洞が収縮を誘発するために、鉄筋にそって罫目ひび割れが発生しやすくなります。

さらに、振動により鉄筋の位置がずれる可能性があるため、所要のかぶりを確保できない場合があります。締固め作業中は、できるだけバイブレータを鉄筋に接触させないようにします。

